

## 活動内容のご紹介

～ 令和5年11月28日（火）大阪市立長橋小学校～

大阪市西成区の大阪市立長橋小学校にて、ちびっ子防災プロジェクトに所属する21名に対し防災教育出前講座を実施しました。（2度目の弊社主催（単独開催）です！）

具体的には、水災害ジオラマ模型を用いた大雨による洪水や津波が起こった際の街の様子の観察と、ハザードマップを用いた防災クイズを行いました。水災害ジオラマ模型を見た子どもたちは、家や車が津波や氾濫で押し流された際に「わ～」と驚きながらも、しっかりと水災害の危険性について学んでいました。

また、防災クイズでは回答を話し合ったりハザードマップを見たりしながら、避難方法やハザードマップの読み取り方について学んでいただきました。実際の被災時の写真を用いた解説も行いましたので、より具体的な水害時のイメージを持っていただけたと思います。

講座終了後に行ったアンケートでは、「大雨が降ってから避難グッズを準備すると遅いので今すぐ準備しようと思った。」、「ハザードマップを見てどこが危険分かりました。」などの感想を頂きましたので、水災害に対する知識の蓄積や防災意識の向上に微力ながら貢献できたのではないかと考えています。

令和5年度の活動は長橋小学校で最後ですが、令和6年度も引き続き積極的に活動を行っていく予定です！



「自宅や学校の浸水想定は…」ハザードマップを真剣に見て確認しています。

毎日新聞記事  
2023年12月5日付



浸水した町の水害再現模型で、車や建物が流れていく様子を驚く児童ら。いずれも大阪市西成区の大阪市立長橋小学校で。

## 水害どうやって起きる？

西成・長橋小で子ども向け防災講座

**再現模型やクイズで解説**  
子どもたちに防災意識を高め、さらには大阪府西成区の大阪市立長橋小学校で防災教育出前講座が11月28日、開かれた。ちびっ子防災プロジェクトのメンバー21人の児童は熱心に講師の説明に耳を傾けた。建設コンサルタントニュージェック（大阪市北区）の社員有志が講師となり、子どもたちの防災意識向上や災害時の被災者ゼロを目指し、関西を中心に無償で出前講座を実施している。



防災クイズで洪水の危険や注意点を学ぶ児童ら

講座では、都市型水害の再現模型を使い、内水・外水氾濫や津波など、児童らは驚きの声をあげ、水害のメカニズムや危険性に理解を深めた。また、水害や高潮に関する防災クイズに児童らは積極的に関与し、基礎知識やハザードマップの見方などを学んだ。

5年の橋坂ゆきひろさん（11）は「今まで水害が怖いことは分かっていて、水害によって町がどうなるか、避難場所はどこかが分かった」とうなずいていた。講師を務めたニュージェック執行役員の大木雄二さん（57）は「メカニズムや避難方法を学び、災害に対する気づきになれたら」と話した。【峰本浩二】

株式会社ニュージェック

〒531-0074 大阪市北区本庄東二丁目3番20号

<https://www.newjec.co.jp/>